

つちうら防災ノート

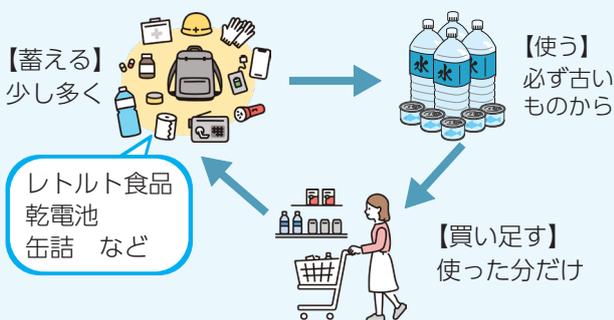
☎防災危機管理課(☎内線2271)

ローリングストックで、もしもの備えを！

災害時に電気・ガス・水道などが止まったときは、1週間分の食料品や水、日用品が必要とされています。いざというときのためにローリングストックで一定量の食料などを備蓄しましょう。

◆ローリングストックとは

普段から食料品や日用品を少し多めに備蓄しておき、使った分だけ買い足していく方法です。



◆ローリングストックのポイント

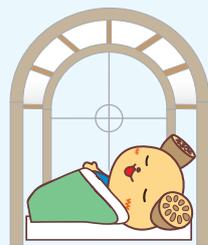
- ・備蓄品は古いものから使いましょう
- ・使った分だけ補充しましょう
- ・カセットコンロや乾電池などの日用品も備えておきましょう

いざというときに役立つ 防災ベッド 便利アイテムを紹介！ 防災ベッド 耐震シェルター

◆防災ベッド

就寝中に地震に襲われて住宅が倒壊しても、ベッド上部の保護フレームが金属でできているため、就寝スペースの安全を確保することができます。

防災ベッドのイメージ図▶



◆耐震シェルター

万が一住宅が倒壊しても、耐震シェルターを寝室や居間などに設置しておくことで、その空間内の安全を確保することができます。

防災クイズ

飲料水は大人1人あたり1日何リットルを目安に備蓄すればいいでしょうか？

- ①1リットル ②3リットル ③5リットル

答えは17ページ最下部にあります。



地域安全情報 No.130

☎生活安全課(☎内線2298)

犯罪被害者週間 11月25日(土)～12月1日(金)

犯罪被害に遭われた方やその家族が、被害から立ち直り、再び平穏に過ごせるようになるためには、周囲の人々の理解と配慮、協力が必要です。

犯罪被害者週間中は、犯罪被害者などが置かれている状況や名誉、生活の平穏への配慮の重要性について国民の理解を深めることを目的に、啓発活動を実施します。

相談窓口

- ・茨城県犯罪被害者相談窓口
☎029-301-7830
- ・いばらき被害者支援センター
☎029-232-2736
- ・性暴力被害者サポートネットワーク茨城
☎029-350-2001または#8891



夕暮れ時・夜間の交通事故防止

令和4年の県内の夜間交通事故死者数は51人と全死者数のうち56%を占めています。また、夜間の歩行者の死者25人全員が反射材を着用していませんでした。交通事故が多発する夕暮れ時から夜間は、運転者側も歩行者側も注意が必要です。

運転者の注意点

- ・早めのライト点灯、こまめなライトの上下切り替え(11月は午後4時がライト点灯の目安時刻)
- ・横断歩道に人がいるときは道を譲る
- ・適切な速度で走行する

歩行者・自転車の注意点

- ・反射材や明るい色の衣服などを着用する
- ・自転車はライトを点灯する
- ・無理な横断をしない

